答え 11月27日 今日は何の日クイズ

赤い字が答えです



ノーベル賞制定記念日にちなんで「ノーベル賞クイズ」

【第1問】ノーベル賞の授賞式が行われるのは、毎年何月でしょう？

① 4月　② 8月　③ 12月

授賞式は毎年12月10日。ノーベルが亡くなった日です。平和賞以外はスウェーデンのストックホルム、平和賞はノルウェーのオスロで行われます。

【第2問】ちがう部門でノーベル賞を2回受けた、女性の科学者はだれでしょう？

① キュリー夫人　② ナイチンゲール　③ ヘレン・ケラー

マリー・キュリー（キュリー夫人）は、物理学賞と化学賞の両方を受けました。部門をまたいで2回というのは、今でもめったにないことです。

【第3問】日本人で初めてノーベル賞を受けたのは、どなたでしょう？

① 野口英世　② 北里柴三郎　③ 湯川秀樹

昭和24（1949）年、物理学賞を受けました。戦争に負けたあとの日本の人たちを、大いにはげましたニュースでした。

【第4問】日本人で初めてノーベル文学賞を受けた、「雪国」を書いた作家は？

① 夏目漱石　② 川端康成　③ 芥川龍之介

昭和43（1968）年に受賞しました。「国境の長いトンネルを抜けると雪国であった」という書き出しは、とても有名です。

【第5問】令和元年にノーベル化学賞を受けた吉野彰さん。開発したものは？

① 蛍光灯　② リチウムイオン電池　③ 青色発光ダイオード

スマートフォンやノートパソコン、電気自動車に入っている、あの電池です。手のひらの中の便利さは、この発明のおかげなのですね。

【第6問】平和賞をのぞくノーベル賞の授賞式は、どこの国で行われるでしょう？

① スウェーデン　② アメリカ　③ イギリス

ノーベルのふるさと、スウェーデンの首都ストックホルムで行われます。平和賞だけは、となりの国ノルウェーのオスロで授与されます。

ねらい： 記念日の話題から、知っていることを思い出します。
声かけ： 『「今日は何の日？」から、話を広げてみましょう』
メモ： 答えのあと、うんちくを読み上げると話が広がります。

まいにち元気プリント道場
プリントのダウンロードはこちら →

© 株式会社おふとん　施設・教室・ご家庭で自由にコピーしてお使いいただけます